

## 第 29 回科学技術コンクール ロボットチャレンジ 2018 『かがく缶』の仕様について

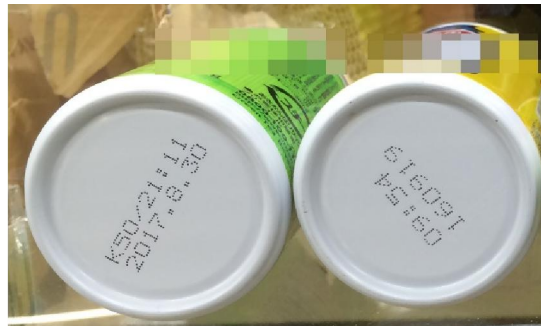
○ 『かがく缶(小)』190 mL スチール缶(予選で使用する缶)

実施要項で示した『かがく缶(小)』の一例です。いずれも底面が白色になっています。

・ 横から見た様子



・ 下から見た様子



・ 積み上げたときに缶同士が  
ぴったりと重なります。

・ 底面の拡大図

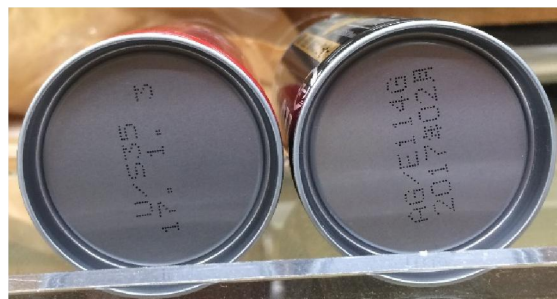


※ なお、以下のような底面が白色ではない缶は使用しません。

・ 横から見た様子



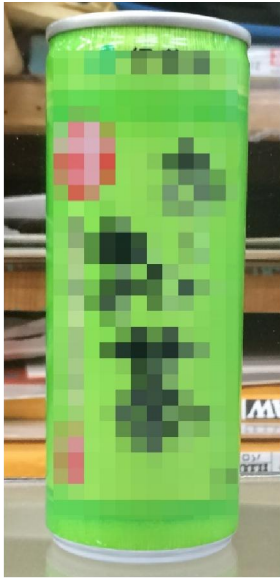
・ 下から見た様子



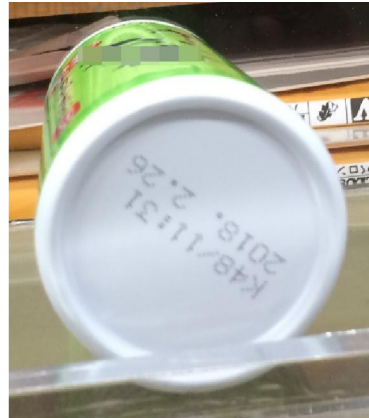
○ 『かがく缶(大)』250 mL スチール缶(決勝で使用する缶)

実施要項で示した『かがく缶(大)』の一例です。いずれも底面が白色になっています。

- ・ 横から見た様子



- ・ 下から見た様子



- ・ 積み上げたときに缶同士がぴったりと重なります。

- ・ 底面の拡大図



※ なお、以下のような底面が白色ではない缶は**使用しません**。

- ・ 横から見た様子



- ・ 下から見た様子



- コンクールではこれらの缶にイラストを印刷したコピー用紙(坪量約 68 g/m<sup>2</sup>、厚さ約 0.09 mm)を1周貼り付けたものを使用します。のりしろ部は約 1 cm で両面テープで貼り合わせてあります。

